

一般社団法人 福岡県臨床衛生検査技師会

// 体験！家庭で計測できる、お手軽な心電図

福岡県臨床衛生検査技師会では、心電図に興味を持ってもらい、家庭でも計測できる簡易型心電計を紹介し、体験するコーナーを設けました。

スマートフォンぐらいの大きさの簡易型心電計を右手で持ち、左胸に押し付けて30秒間計測してもらい、データはパソコンを介し印刷して、結果説明を行いました。幅広い年齢層に興味を持ってもらい、10代～80代の方に体験していただきました。

体験した感想でよく聞かれたのは、「意外と簡単に測定できた。」「便利な機械だね。」であり、大変好評でした。

当会が健康21世紀福岡県大会に参加するのは2回目ですが、今回も来場者の健康への意識の高さに驚かされました。今後も県民の健康づくりのお手伝いができるよう取り組んでいきたいと思ひます。



参加者数 合計:168人 (携帯型心電図測定:168人/結果説明:168人)

福岡県保健医療介護部 医療指導課

// AED体験コーナー

福岡県医療指導課では、身近な人が急に倒れたときや街中で意識を失った人に遭遇したときに、救急車が到着するまでの間、落ち着いて適切な行動ができるよう、福岡市消防局の方を講師に胸骨圧迫の手法やAED(自動体外式除細動器)の操作等を来場者の方に実際に体験していただく、「AED体験コーナー」を設置しました。

子どもからお年寄りまで、多くの方に、緊急時の救命措置の手順や手法だけでなく、その重要性について知っていただく貴重な機会となりました。

急変した傷病者の救命及び社会復帰には、発見された方が、適切な救命措置を行っていただくことが大変重要です。県では、心肺蘇生法、AEDの使い方等について、引き続き、普及啓発に取り組んでまいります。



参加者数 合計:50人

福岡県(保健福祉環境事務所)

// 情報発信  
～いきいき健康ふくおか21～

福岡県健康増進計画(いきいき健康ふくおか21)に基づき、県民の皆様の自主的な健康づくりを支援することを目的に、次のことを実施しました。

○健康クイズ

日頃から、健康づくりにはあまり関心がない方でも、楽しみながら学ぶことができるよう、景品つきで健康クイズを行いました。子どもから大人まで、232名の方々に参加していただき、『成人が一日に食べる野菜の目安量』や、『ロコモティブシンドローム』の言葉を皆様に知っていただく機会となりました。

○ふくおか健康づくり県民情報発信サイトの紹介

福岡県では、県民の皆様の健康づくりを応援するため、いつでも、どこでも健康づくりのための情報収集や健康チェック等ができるサイトを立ち上げており、このサイトについて来場者の皆様へPRを行いました。

○70歳現役応援センターの紹介及び相談



参加者数 合計:232人

